

どう使う？ みんなの税金

平成22年度当初予算

一般会計は100億9626万円

3月定例会
臨時議会

平成22年第1回定例会が、2月26日から3月23日までの26日間の日程で、また臨時議会が4月30日に開催されました。定例会では、平成22年度一般会計当初予算をはじめとする27議案が、臨時議会では3議案が提出され、審議しました。議案審議結果はP4の一覧表をご覧ください。

可決

平成22年度一般会計予算

歳入歳出それぞれ100億9626万円とするもの。

賛成

諸輪小学校、音貝小学校、高嶺小学校の屋内運動場の耐震改修工事を実施し、将来の町づくりの重要施策である市街化整備計画、(仮称)東郷セントラル土地区画整備事業の技術支援費用予算化を評価する。

(加藤啓二議員)

税収の減少、国県補助金の削減等、財源確保が一段と厳しさを増す中で、新たな時代のニーズにも対応するため、事業の重要度や緊急度をはかり、緊急雇用創出事業基金を活用するなど、効率的かつ重点的な配分に努めた積極的予算と評価する。

(井俣憲治議員)

反対

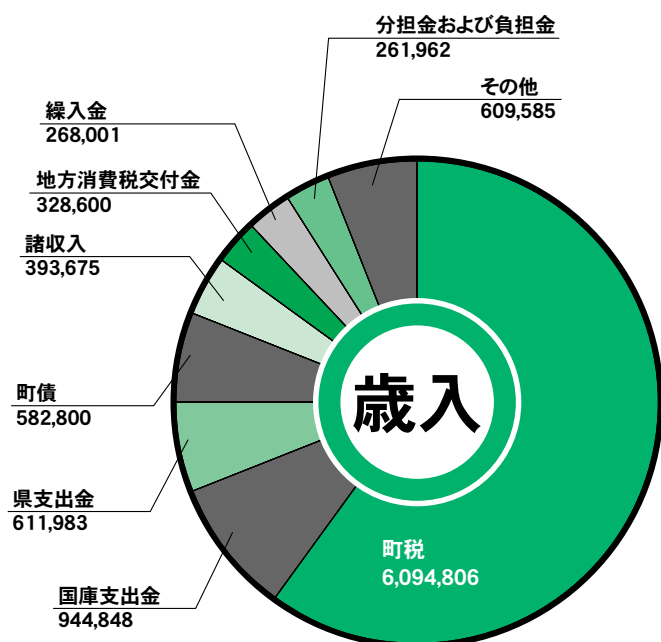
本町の財政は、2年連続で歳入が減少し厳しさを増す中、平成22年度予算においては事業の廃止や経費の見直しを行い、また基金の取り崩し、地方債発行等、精一杯の努力をした。「小さくてもキラリと光る町」安全安心を目指す予算である。

(橋本洵子議員)

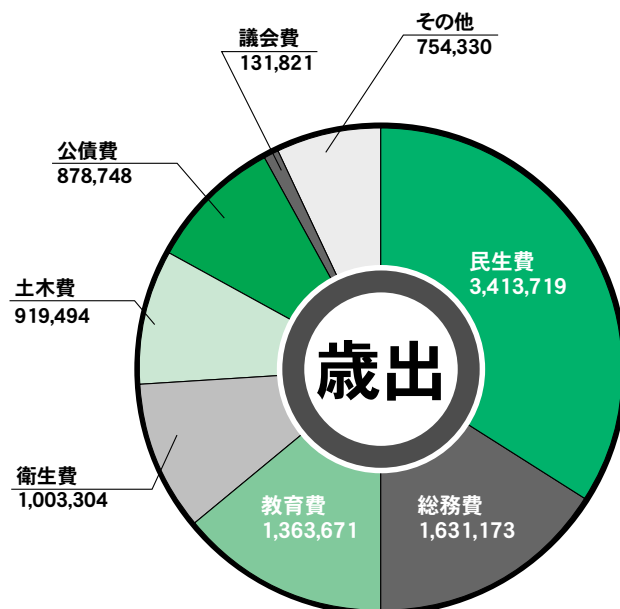
国保会計にも、介護保険会計にも、一般会計からなんの支援策もとられていない。町長は国の制度改悪に追従するだけで、町民の福祉を守る政策がない。また議員等が関わる研修に無駄遣いが多い。

(中川雅夫議員)

行政経営企業の施策「町民から、ありがとうと言われるように指示した」は、違うのではないか。また報酬審議会委員も言うように人件費を削



平成21年度 歳入合計 100億9626万円



平成21年度 歳出合計 100億9626万円